

製品名: GM-CSF ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab11531**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率 IHC 1:50-1:200,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000

分子量

抗原情報

遺伝子名	CSF2 GMCSF
別名	Granulocyte-macrophage colony-stimulating factor (GM-CSF;Colony-stimulating factor;CSF;Molgramostin;Sargramostim)
遺伝子 ID	1437.0
SwissProt ID	P04141
免疫原	アミノ酸配列範囲: 100~144 のヒトタンパク質からの合成ペプチド

背景

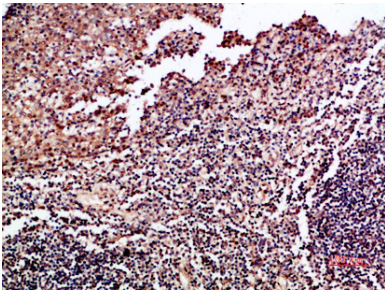
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、顆粒球およびマクロファージの産生、分化、および機能を制御するサイトカインで

す。活性型のタンパク質は、細胞外でホモ二量体として存在します。この遺伝子は、5q31 染色体領域に存在する関連遺伝子群に局在することが確認されており、この領域は 5q-症候群および急性骨髄性白血病における中間部欠失と関連することが知られています。このクラスター内の他の遺伝子には、インターロイキン 4、5、および 13 をコードする遺伝子が含まれます。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]、機能:顆粒球、マクロファージ、好酸球、赤血球など、さまざまな系統の造血前駆細胞の成長と分化を刺激するサイトカイン。、オンライン情報:Leukine の臨床情報、医薬品:Leukine (Immunex) および Leucomax (Novartis) という名前で入手可能です。骨髄移植後の骨髄再構成、骨髄移植生着不全または遅延、自己末梢血幹細胞移植後の動員および移植後、および急性骨髄性白血病の高齢者における導入化学療法後に使用される。、多型:バリエント Ile-117 はアトピー性喘息の危険因子となる可能性がある。、類似性:GM-CSF ファミリーに属する。、サブユニット:モノマー。、

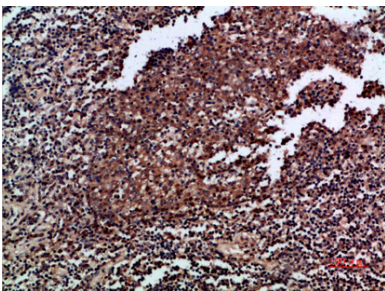
研究分野

サイトカイン-サイトカイン受容体相互作用;Jak_STAT;造血細胞系譜;ナチュラルキラー細胞を介した細胞傷害性;T 細胞受容体;Fc イブシロン RI;

画像データ



パラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析、抗体は 1:200 に希釈された



パラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析、抗体は 1:200 に希釈された